



第52回 精神病態セミナー

ストレスによる行動変容の 多様性創発メカニズム

演者：内田 周作 先生

東京科学大学 難治疾患研究所

統合ストレス医科学分野 教授

日 時 2026年 4月 3日（金） 18:00～19:00（質疑応答含む）

開催方法 Zoomを用いたLIVE型のweb形式

参加費 無料

参加方法 4月2日（木）までに下記URLよりお申し込みください。
精神疾患病態研究部のHPからもお申し込みいただけます。

<https://forms.gle/HC3aV5shpnFVg7Um6>

※事前申込が必要です。

精神疾患は症状や治療反応に大きな個人差を示すことから、生物学的指標や症状等に基づくバイオタイプ・サブタイプ分類の必要性が指摘されている。精神疾患モデルマウスにおいても、行動特性や遺伝子発現変化には個体差が認められる。しかし、行動表現型の多様性に焦点を当てた基礎的研究は限られていた。本セミナーでは、うつ病モデルとして汎用されている心理社会的ストレス負荷マウスにおける行動変容の多様性に着目し、アンヘドニア、社交性低下、不安といった症状の組み合わせを規定する脳内メカニズムについて概説する。また、これらの知見に基づく基礎―臨床の双方向トランスレーショナル研究への展開の可能性について議論したい。

国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 精神疾患病態研究部

橋本亮太 Tel: 042-346-2046（内線6255）